

ヤマオダマキ

(2006年6月2日 撮影)

5月下旬から6月中旬ごろにかけて、日の良く
当たる草地で見られます。泉ヶ岳では数が少ないの
で、あまり見かけることは無いかもしれません。

花は普通、地面に向かってうつむくように咲きま
す。

名前の由来は、麻糸を巻く「苧環」という道具に
花の形が似ているところからつけられました。別名
を「イトクリソウ」といいます。



普通、花は下向きにつきます。



花の色は何種類かあります。

